

元気高齢者(パワフルスタッフ)の活用事例

～医療スタッフの勤務環境改善等に向けた取り組み事例～

愛知県春日井市 医療法人社団喜峰会東海記念病院

当院は、平成27年度から愛知県看護協会WLB事業に参加し、「じっくりナース」の実現のため、働き続けられる職場環境を目指し取り組みを行ってきました。

今回は、取り組みの一つ「元気高齢者の活用」についてご紹介します。

看護現場では、年々患者様に対するケア量が増加し、看護補助者で補充をしようと考えましたが、採用が困難な状況でした。

そこで、「元気高齢者の活用」を考えました。施設での元気高齢者の活用情報はありましたが、医療現場で活用できるのか不安でした。新聞折込みチラシ等による募集を行ったところ、79名の応募があり、22名を採用しました。平均年齢は67歳でした。勤務時間は週20時間未満であり、曜日・時間帯は元気高齢者の都合に合わせています。

業務内容

初級者(無資格・未経験者)

- ・オシボリ配布回収
- ・下膳・食後の片付け
- ・病衣の配布 等

身体介助なし



中級者(介護福祉士)

- ・おむつ交換
- ・車いす移送
- ・シーツ交換 等

身体介助あり



上級者(看護師・准看護師)

- ・食事介助
- ・入浴介助
- ・トイレ介助 等

看護業務



スタッフ等の感想

患者様

・ベッド周囲の整理整頓をしていただき、とても助かった。

病棟スタッフ

・患者さんの話し相手、配膳の手伝いをしてもらえ、認知症患者さんの見守り等、患者さんを見る目も手も増えて助かっている。

元気高齢者

・体調やプライベートの都合に合わせて働くことが出来てありがたい。
・時間の有効活用ができるようになった。
・生活に張り合いができて楽しい。

今後、益々高齢化が進む中で、地域の元気高齢者(パワフルスタッフ)と医療現場での協力連携が進めば、地域住民の皆様が治療を受けるだけの医療機関ではなく、地域住民の皆様の健康を守ることとともに交流の場としてご利用しやすくなるのではないのでしょうか。

ちなみに、東海記念病院の看護師の離職率は一桁台に下がりました。

